

刃物のまちの
“刃物検定”

はもけん

2号 連続企画!

日本一の刃物産地である関市の皆さんに、刃物のことをたくさん知ってもらいたい！
刃物検定プロジェクト（通称：はもけん）では、刃物について親しみながら学んでもらう
ため、「広報せき2号連続企画」として刃物のクイズを出題しています。

9月1日号と9月15日号に掲載されている問題を全問正解した方の中から抽選で素敵な景品をプレゼント！たくさんのご応募お待ちしております。



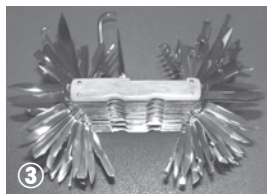
第3問

“関の孫六”と呼ばれた刀匠は次のうち誰でしょう。

①兼元 ②兼永 ③兼定 ④元重

第4問

「シースナイフ」は次のうちどれでしょう。



- ◆景品 全問正解者の中から抽選で10人に関の刃物とはもみんグッズをプレゼント
- ◆応募方法 はがきに、前号と今号の問題の答え（全4問）と郵便番号、住所、氏名を記入し、商工課（〒501-3894 関市若草通3-1）へ送付してください。
- ◆応募期限 9月28日（金）必着
- ◆照会先 刃物検定プロジェクト（商工課内）☎23-6752

協力：岐阜県関刃物産業連合会



ぎふ清流国体・ぎふ清流大会コーナー

ミナモピックアップ



Vol. 23 「炬火リレーが関市内を巡る！！」



このコーナーでは、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会に向けての市民活動や関市国体推進課からのお知らせなど、いろいろな情報をミナモがピックアップしてお伝えします。

7月16日に乗鞍岳から採火した1つの炬火が、県内42市町村を一筆書きで回り、9月29日に岐阜メモリアルセンター長良川競技場で開催される、ぎふ清流国体総合開会式で炬火台に点火されます。その炬火を8月11日に坂祝町から受け継ぎ美濃市へ引き継ぎました。走者は一般公募で選ばれた25人と各種団体など推薦された57人でそれぞれ隊列を組んで8区間を走りました。田原小学校（出発式）、わかさ・プラザ交流広場（歓迎式）、下有知中学校（到着式）などで式典が開催され、人文字や保育園児によるミナモダンス、太鼓演奏、風船飛ばしなどが行われました。また、多くの市民の方が中継点や沿道に駆け付け、リレー隊員に大きな声援や拍手を送り盛り上げました。

いよいよぎふ清流国体開催まで14日となりました。関市民総参加によりぎふ清流国体・ぎふ清流大会を成功させましょう。

照会先 ぎふ清流国体・ぎふ清流大会関市実行委員会 ☎23-7755

ぎふ清流国体の開催に伴い、
今年（平成24年）の第45回刃物まつりは、
10月**13日（土）**・**14日（日）**に開催します。

